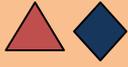
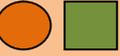
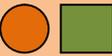


チェック1

こんな症状があれば要注意

月経以外の時期に出血がある 	排便時に強い痛みを感じる 
性交時に出血がある 	性交時に強い痛みを感じる 
月経量が多くて日常生活に不安・不自由を感じる 	月経が1週間以上長引く 
月経痛がひどく、鎮痛剤なしでは過ごせない 	原因不明の腹痛がある 
月経のとき腹痛だけでなく、吐き気や下痢がある 	原因不明の腰痛がある 
月経の出血に血の塊が混じることがある 	最近急におなかの周りが太って服がきつくなった 
下腹部にしこりがある 	最近急におりものが増えた 
頻繁にトイレに行く 	貧血がある 

チェック2

こんな人は要注意

婦人科検診を受けたことがない 	10代から性経験があった 
血縁者に卵巣がん、乳がん、子宮体がんになったひとがいる 	複数の性的パートナーがいる(いた) 
30歳以前から月経不順、あるいはめったにない 	妊娠・出産経験がない、または少ない 
クラミジアなど性感染症にかかったことがある 	閉経が53歳より遅かった 
乳がんにかかったことがある 	糖尿病がある 
標準体重を上回っている 	そろそろ更年期にさしかかっている 





が多い人は

ないまくしょう

子宮内膜症

のリスクが高い。

月経がある人なら、だれでも可能性あり。
不妊症になる危険性もあるので、きちんと治療を受けましょう。



が多い人は

きん しゅ

子宮筋腫

のリスクが高い。

良性の腫瘍(しゅよう)ですが、一度出来ると消えることはありません。大きさは小豆大から大人の頭のサイズまでさまざま。



が多い人は

たい

子宮体がん

のリスクが高い。

閉経後に発生しやすいがんですが、40代以降から増えています。体がん検査が発見に有効です。



が多い人は

けい

子宮頸がん

のリスクが高い。

子宮がんの中でも発生率が高いがんで、30代以降から注意が必要です。定期健診で早期発見が可能です。



があった人は

卵巣がん

のリスクが高い。

閉経前後の女性に多く、気づきにくいがんです。日本の女性の晩婚化とともに増加傾向にあります。



があった人は

しゅ

卵巣のう腫

のリスクが高い。

腰痛やしこりで初めて気づくことが多い病気です。10代、20代でもかかりやすいので注意しましょう。



にチェックがある人は

あなたは「我慢できない痛みではないから」「生理は病気ではないから」と思っていますか。
今までの自分の症状が病気か正常な範囲のものか、一度産婦人科を受診してください。